

(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会三重支部 定期総会開催報告

令和7年6月5日(木)、プラザ洞津(津市)において開催された、令和7年度の三重支部定期総会は、会員総数37名に対し、会場出席19名、委任状提出7名で開催されました。会員の皆様のご協力により、提案された議案は全て承認され、滞りなく終了しましたことを深く御礼申し上げます。

進行は、生涯研修会、総会、情報交換会の3部構成で行われ、ご来賓の三重労働局 労働基準部長 津田 様、三重労働基準協会連合会 事務局長 小野様、三重産業保健総合支援センター 副所長 岡村 様、建設業労働災害防止協会 三重県支部 常務理事 谷口 様より、暖かいご祝辞を頂きました。

また今年度、新しく2名の方が入会され、三重支部も新たな仲間とともに、より一層の発展を目指して参りますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

総会前の生涯研修会は、三重労働局 労働基準部長 津田様より「労働災害の現状について」等をテーマとしたご講演を頂きました。高年齢労働者の労働災害防止について、法令改正の動き等のご説明があり、労働災害を自分事として捉えることの重要性、熱中症対策の法改正についての具体的内容など、多くを学ぶことができました。

総会後は情報交換会が開催され、毎年恒例ですが後半の、盛り上がりは最高潮となり、和気あいあいと情報交換をしながら、顔を合わせて、言葉を交わして、お互いを理解し交流を深めることの大切さを、改めて実感することができました。

● 定期総会の様子

